




台風・豪雨時に出る避難情報「警戒レベル1～5」

- 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- 危険な場所から、高齢者等は警戒レベル3、それ以外の方は警戒レベル4、で全員避難です。
- 平時から、住んでいる地点が危険な場所かどうか、ハザードマップなどで確認しておきましょう。

警戒レベル	いつ、誰が出すか	取るべき行動	ピクトグラム
警戒レベル5 「緊急安全確保」	市内で災害が発生、または切迫(発生直前または発生している可能性が高い状況)している時 ※市が災害発生を把握できた場合に、可能な範囲で出す情報であり、必ず出される情報ではありません	命の危険があることから、直ちに身の安全を確保 ※屋外へ避難することが危険だと判断した場合は、近くの安全な場所や自宅のより安全なところへ移動する行動をとりましょう	
警戒レベル4 「避難指示」	別府市 災害の恐れが高い時	危険な場所にいる人は、 全員避難	
警戒レベル3 「高齢者等避難」	警報発表の時や、高齢者等は避難を始める必要がある時	危険な場所にいる人のうち、 高齢者等の移動に時間がかかる人は、 避難	
警戒レベル2 「大雨・洪水・高潮注意報」	気象庁 注意報発表の時	避難場所や非常時持出品、備蓄品の確認	
警戒レベル1 「早期注意情報」	気象庁 近々警報が出るかもしれない時	災害への心構え、最新情報の確認	

～自分の命は自分で守る！警戒レベルを活用し自ら避難のタイミングを判断しましょう～